

たのはぐ会 会員募集のご案内

講談は、江戸文化を代表する伝統芸能のひとつですが、身近に接する機会が、そう多くは有りません。そこで此の度、荻窪を中心とする有志が集い、多くの方々に講談を楽しんで頂き又、講談師を応援する機会を増やそうと、日本講談協会理事の神田紅師匠を始め、若手の方々を支援する目的で結成されたのが【たのはぐ会】でございます。

私たちの街荻窪から江戸文化【講談】の復興と発展に、ぜひご支援下さるあなたの入会を、心よりお待ちしております。

**【一般会員募集】 「荻窪講談」を察ひながら、この詫芸を
年会費:3,000円 守り育てるサポーターになりませんか?**

特典:年2回の公演会へご招待(1公演に付、入場券1枚送付)

一般会員の申込み方法:

お名前、住所、電話、FAX番号を下の記入欄にお書きの上、
このパンフをそのまま、(上下半分のA4サイズに切り)

FAX:03-3399-2559 へお送り下さい。

後日入会手続の手順等を当会よりご連絡させて頂きます。

※入場券購入もFAXにてお願いいたします。

【賛助広告募集】 広告出稿で「荻窪講談」をサポート、

第8回公演の広告募集 地元社会への貢献をお願いします!

1口: 5,000円 パンフレットに会社名記載(入場券2枚)

2口: 10,000円 パンフレットに会社広告掲載(入場券3枚)

加入申し込み用紙
荻窪講談一般会員

ふりがな お名前	
住所	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

たのはぐ会 主催

第8回 荻窪講談紅の会



午後5時30分開場 午後6時00分開演(8時10分頃終了予定)

■ 杉並公会堂小ホール

東京都杉並区上荻1丁目23番15号 JR荻窪駅より徒歩7分

入場料 2,500円(税込)

ウェブサイト [荻窪講談](#) で検索して下さい!

ご
あ
い
さ
つ

荻窪講談会も8回目を迎え、すでに4年の歳月を皆様に楽しんで頂きました。おかげさまで、日本講談協会若手の中で、真紅さんが昨年12月に前座からニツ目に昇進いたしました。よって今回は、仲入り後の「くいつき」という少し深いところでの登壇となります。他の演者も、大いに張り切っておりますので、万障お繰り合わせの上、是非ご来場下さいますようお願い申し上げます。**日本講談協会理事 神田 紅**



プログラム・プロフィール

神田 紅

べに
か
紅佳

平成25年5月 紅に入門。北九州市出身。前座修行中。



あっぷる

平成20年3月 紫に入門。平成24年5月ニツ目。青森県出身。
りんごパワー全開で張り切って語ります!!



りふう
鯉風

昭和44年生まれ。平成2年三代目松鯉に入門。平成15年真打昇進で、
鯉風となる。剛速球一本槍、男くさこそ講談だ!



仲入り

じんく
真紅

平成21年6月 紅に入門。平成25年12月ニツ目。水戸市出身。
歴史知識を活かし新作をどんどん作って参ります。



くれない
紅

平成元年真打昇進。博多っ子。荻窪はお三味線のお稽古で通った
馴染みの大好きな町。古典から創作講談まで、紅流に染め上げます。



講談やってみまシヨー

…“鉢の木”より“いざ鎌倉”…

何度もやっている「さても源左衛門・・・」ですが、神田派の基本中の基本の修羅場です。慣れた方はさらに上を目指して、メリハリツッコミを強調して、一緒に大きな声を出しましょう!

演 目

「講談やってみまシヨー」

講談の修羅場読みの体験コーナーです。
会場の皆様も、一緒に声を出して下さい。

かわなかじまかっせん
「川中島合戦」

群雄割拠の戦乱の世に大物と称された甲斐の武田信玄と、越後の上杉謙信。
川中島で見せた勇壮な戦術の数々が、講談の小気味よいリズムで甦る。

き むらひげなり
「亦村重成」

木村重成は豊臣秀頼の家臣。決して怒らず温厚な人と評判です。
そんな重成に茶坊主の山添良寛は、あの手この手で喧嘩を仕掛けて参ります。

め おと ズ もら
「夫婦相撲」

大阪で大閑に成了った江戸の「綾川」と、江戸で横綱になった大阪の「不知火」。
引退後の生活を賭けて綾川は、無敵の不知火相手の大一番に挑みますが…。

7:10 ~ 7:25

なんぞうさとみはっけんでん
いぬづか じ の
“南総里見八犬伝”より「犬塚信乃」

武蔵の国大塚村でひっそりと暮らす犬塚番作と信乃の親子。
悪徳庄屋の墓六・亀篠夫婦は、宝刀・村雨丸を狙って、二人にある罠をしかけるが…。

てんぽうすいこでん
いな こ あそ
“天保水滸伝”より「潮東の遊び」

飯岡・笛川の大喧嘩となった「天保水滸伝」の中の独立した一席。酒田屋の息子が
あまり固すぎるので父親が心配して、女郎買いをさせる楽しいお話。

8:10
終了予定